

松本 まさない News

NO. 53 発行日 2012. 4
発行元 形原町北淀尻19-15
市議会議員 松本まさない事務所
TEL 57-6999 FAX 57-9905
URL <http://www.sk.aitai.ne.jp/~kom-14/>



蒲郡市議会3月定例会が2月23日開会され、平成24年度一般会計予算や蒲郡市介護保険条例の一部改正など議案35件を可決し、3月21日閉会しました。稲葉市長は「市税収入が落ち込むなど厳しい財政環境の中で、マニフェストに掲げた子育て支援を重点に、将来を見据えて予算を組んだ。」とされ、出産制限の緩和、子ども医療費助成事業の拡充、中学校2年生までの35人学級が実施されます。予算の詳細は市のホームページの下記アドレスで確認できます。
<http://www.city.gamagori.lg.jp/unit/zaimu/zaisei.html>

松本まさない

公明党蒲郡市議団代表質問

1、平成24年度予算大綱

- (1) 行財政改革の推進・財政健全化改革チャレンジ計画
 - (2) 財源の確保・市税等収納事業
 - ・コンビニ収納、ペイジーの導入
 - (3) 公共施設の適正配置・公共施設白書と整備計画策定
 - (4) 「蒲郡市民病院改革プラン」
 - ・評価の概要と今後の取組
 - (5) 国民健康保険
 - ・24年度予算と今後の見込
 - (6) 防災・減災対策・東日本大震災後の対策と今後実施する対策
 - (7) 蒲郡市耐震改修促進計画・耐震改修促進計画と耐震化の推進
 - (8) 子育て支援の充実・低年齢保育・ファミリーサポートセンター・保育園第三者評価・保育園整備計画
 - (9) 障害者福祉・蒲郡市第3期障害福祉計画・発達障害児の現状と課題
 - (10) 保健事業・がん検診事業・子宮頸がん等3ワクチン・高齢者用肺炎球菌ワクチン
 - (11) 都市基盤の整備・形原西浦線(西中田交差点)・羽栗池東土地区画整理事業
 - (12) 高齢者、若者のための足確保
 - ・公共交通基礎調査
 - (13) 産業の振興・緊急雇用事業・食育推進計画策定・新規就農者確保の取り組み
- 詳しくはホームページで
<http://www.skaita.ne.jp/~kom-14/gka.htm>

代表質問の主な答弁

東日本大震災後の防災・減災対策

津波対策として電柱や公共施設の海拔表示の設置拡大及び津波避難ビルの指定を行う。情報発信としては、防災ラジオの難聴対策として、防災テナ設置の助成を行う。避難所対策として自然還元型トイレを24年度中に全中学校に設置を完了する。被災者支援システムについても被災後すぐに活用できるように連携にかかるシステムを東三河3市1町共同で開発する。

子育て支援の充実

24年度は計画目標の低年齢児保育受入数391人は達成できる予定。西部保育園で1・2歳児、南部保育園で0・2歳児の受け入れを新規で行う。
ファミリーサポートセンター事業は来年度には、事業の広報と会員募集・講習会等を実施していく。25年度実施を目指し準備を進めていきたい。

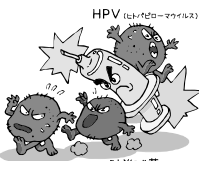


発達障害児支援の充実

現在、発達障害児やその疑いのある児童が増えている。関係各課と児童デイサービス事業所「ふれあいの場」と2ヶ月に1回ペースで発達支援関係者会議を開き、療育が必要な児童をいかにして関係機関にスムーズにつなげていくか研究している。今後は関係機関と連携強化し、一貫した支援に努めていく。

高齢者用肺炎球菌ワクチン

22年度に蒲郡市で肺炎で亡くなられた方は78人である。その予防に肺炎球菌ワクチンの接種が有効とされている。24年度は予算計上していないが、県後期高齢者医療広域連合のワクチン予防接種補助事業も確認し、検討していきたい。



形原西浦線の西中田交差点改良

21年4月から本年1月までは人身事故20件、物損事故30件である。信号設置に向けた交差点改良は公安委員会と協議し、用地買収を行っている。地権者と補償交渉を継続し、信号機早期設置に向け努力していきたい。